

Pseudomonas aeruginosa由来の β -ラクタマーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0777

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	β -ラクタマーゼは β -ラクタム環を開くことによって β -ラクタム抗生物質を不活化します。
用途	β -ラクタマーゼは、 β -ラクタム環を開くことによって β -ラクタム抗生物質を不活化するために使用されます。 β -ラクタマーゼは、抗生物質耐性および耐性抑制の研究に使用されます。製品は、 <i>Pseudomonas aeruginosa</i> から生成され、 <i>E. coli</i> で発現されます。
別名	β -ラクタマーゼ; ペニシリナーゼ; セファロスポリナーゼ; ニュートラペン; ペニシリン β -ラクタマーゼ; エクソペニシリナーゼ; アンピシリンナーゼ; ペニシリンアミド- β -ラクタムヒドロラーゼ; ペニシリナーゼ I, II; β -ラクタマーゼ I-III; β -ラクタマーゼ A, B, C; β -ラクタマーゼ AME I; セファロスポリン- β -ラクタマーゼ; EC 3.5.2.6; 9073-60-3

製品情報

種	細菌
由来	<i>E. coli</i>
形態	塩化ナトリウムとリン酸カリウムを含む凍結乾燥粉末。
EC番号	EC 3.5.2.6
CAS登録番号	9073-60-3
活性	> 20 U/mg (セファロスポリンC使用時); > 400 U/mg (ペンシルペニシリン使用時)
単位定義	1ユニットは、25°Cで10 μ M塩化亜鉛を含むpH 7.0のHEPESバッファー中で、1分あたり1.0 μ moleの基質を加水分解します (β I: ペンシルペニシリン; β II: セファロスポリンC)。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C
------	-------